

**弊社ソリューション事業部の水道料金削減コンサルティング事業が
日経産業新聞に取り上げられました。****【日経産業新聞：2017.8.31 11面】**

水道料金削減コンサルティング事業は、浄化装置を導入して上水道より安価な井戸水や工業用水に切り替えるほか、下水道に流す汚水も浄化して雨水に放出し、水道料金を削減するものです。

主な掲載内容は以下の4点です。

- ① 今年度から専任の担当者をおき、工場や温浴施設などに営業を開始した。一年分の水道料金をもとに安くできるかを調査し最適な浄化設備の提案を行い、自治体への申請・協議も代行する。ESCO方式により初期投資は無くても導入が可能であること。
- ② 上水道では工業用水を利用し、ろ過装置や受水槽などで構成する浄化システムを導入し、上水に比べて劣る工業用水の水質を改善することにより従来は上水を使っていた工場の生産工程などに活用する。自家発電と組み合わせれば非常時にも水を確保でき、化学工場などでは5～6割の料金が削減可能であること。
- ③ 下水道では施設から出る排水を活性炭を使った処理設備で浄化し、下水道ではなく雨水管に放出することにより料金を削減する。メーターを設置し下水道に流していない分を把握し、全体で下水道料金を8～9割減らすことができること。
- ④ 光熱費の中でも電気やガスは自由化で選択肢が広がり見直しが可能となった。水道は公共料金で削減がしにくい分野だったが、自前で設備を導入することで見直しが可能になったこと。

【本件に関するお問い合わせ先】

シナネン株式会社 経営企画部 大淵・大泉
TEL：03-5470-7561 FAX：03-5470-7147
E-mail sinanen-kouhou@sinanengroup.co.jp